

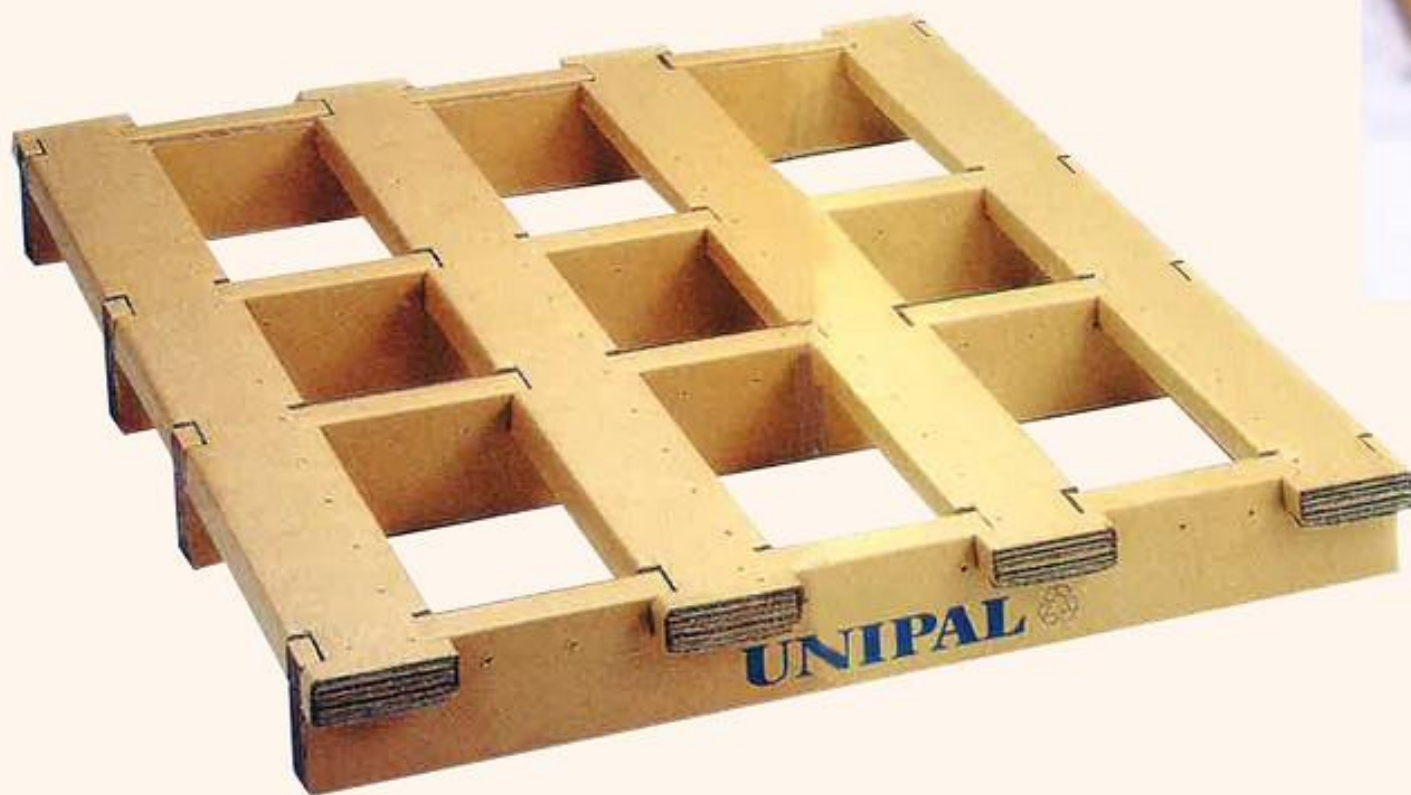
UNIPAL I



<裏面>

I桁とL桁2種類の桁を井桁状に組み合わせた構造になっています。積載重量により紙質、桁の本数や組み方を変えることもできます。よって、ツメ幅の狭いフォークリフトやハンドリフトにも対応ができ、さらに二方差し、四方差しにも対応できます。

UNIPAL II



<裏面>

I桁のみの組み合わせになっており、桁集中荷重に強い構造になっています。形状は木製のパレットに似ており、フォークリフト作業などでも取扱いやすいタイプです。天板及び底板については、一般段ボールからトリプルウォールまで取り付けることも可能です。

UNIPAL S



<裏面>

紙製パレットの中で、総合的強度では、最強の製品といえます。I桁とL桁2種類の桁の組み合わせによって全面荷重はもちろんのこと、集中荷重にも極めて強い構造体になっています。



株式会社トヨコン

[お問い合わせ先はこちら](#)